

1. 事業の位置付け

事務事業名	違反屋外広告物除却事業		
事業担当	土木部 土木調整課		
予算科目	01-080101-030000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 除去ボランティア、自治会等】		
目的・目標		事業の概要	
除却協力員により、違法なはり紙や立看板などを撤去され、安心・安全な道路環境に寄与しています。		まちの美観を保つため、道路上のはり紙や立看板などの違反屋外広告物を、商店会・自治会・PTAなどによる協力員を募り協働で除却活動を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	除却協力員活動回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			80	90	100			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	除却協力団体数						単位	団体
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			15	16	17			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	②：若干遅れている								
	遅れている理由	想定していたよりも除却協力員の活動回数が少なかったため。							
平成19年度の主な取組と成果									
中心街すっきりさわやかクリーンキャンペーン（6月2日）、さわやかで清潔なまちづくりキャンペーン（12月15日）などで立看板10基、はり札91枚、はり紙1692枚除去									
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	違反屋外広告物の放置は、美観を損ねるだけでなく、青少年への影響も憂慮される。また、違反屋外広告物の撤去・除却は、市が委嘱した協力員のみが出来るため、市の関与は大きい。	● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	事業を継続して実施することにより、違反行為の抑制と、地域の安全意識の向上にもつながる。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	まちの美観を保つため、道路上のはり紙や、立看板等の違反屋外広告物を商店街、自治会、PTA等の協力員を募り、協働で除却活動を行う。また、一部業者に委託を行っている。	● 高 ○ 中 ○ 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	除却協力員を通じ、市民が率先して活動を実施する契機とする。	● 高 ○ 中 ○ 低	

今後に向けた課題の分析

必要性、有効性、妥当性、効率性の評価は高い。妥当性の部分で活動団体の増大に取り組む。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				協力員への活動支援	協力員への活動支援	協力員への活動支援		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	3,525	3,803	4,236	0	0
事業費 (A)		0	0	3,525	3,803	4,236	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	83.81				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.75	0.75	0.75	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	6,294	6,294	6,294	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	9,819	10,097	10,530	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 現状の規模で継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大して継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 他事業と統合	
<判断理由> 協力員の増員を計って、事業を拡大していく。	
平成21年度の実行方針	
まちの美観を保つため、違反屋外広告物を除却活動協力員の増大を図り、協働で除却活動を行う。	
課長コメント	若干の業者委託はあるものの、大枠は「まちをきれいに」という市民の気持ちの高まりによる、市民が主体となった活動であり「協働」にふさわしい事業と考える。